

大高緑地の自然・十月（神無月）

かなづき

冬期になると大高緑地からも見ることが出来る御嶽山が九月二十七日（土）、突如水蒸気爆発により噴火しました。噴火による死者は四十七名で戦後最悪の被害となりました。紅葉が綺麗なこの時期に天候も良く、また土曜日とあつて多くの登山者でにぎわっていたことと思われます。亡くなられた方にはご冥福を祈ります。

今回の報道の中で「心肺停止」という表現がされてきました。死亡とどう違うのか。心肺停止とは、心臓停止及び呼吸停止の状態、死亡は、脈拍停止及び瞳孔散大を加えた四つすべて医師が確認し確定する。

死亡は医師が診断して初めて使える。

展望台から御嶽山を眺望
平成二十五年十二月撮影

■ 今月は、二十四節季の

・ 寒露（十月八日）

・ 降霜（十月二十三日）があります。

■ その他

秋の高山祭り（十月十日）、

体育の日（十月十三日）

鉄道の日（十月十四日）、

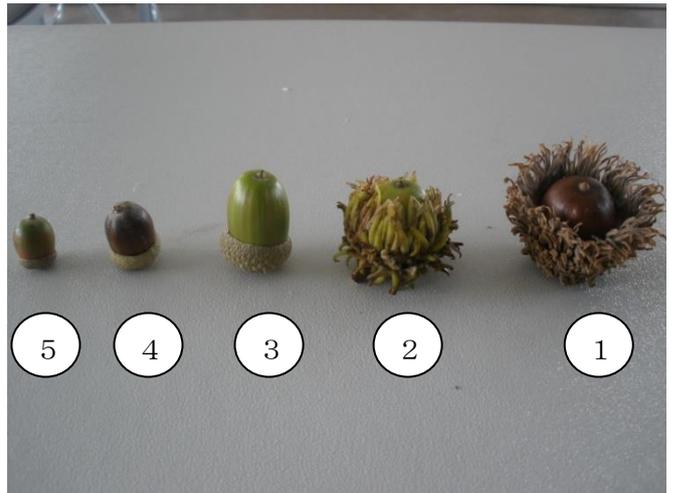
伊勢神宮神嘗祭（十月十七日）、

東京靖国神社秋祭（十月十八日）、

皇后誕生日（十月二十日）、

京都平安神宮時代祭り（十月二十二日）、

ハロウィン（十月三十一日）



大高緑地で見られるドングリの種類で落葉広葉樹を取り上げました。

- ① アベマキ 若草山周辺に多く自生していて、葉は濃緑色しています。
- ② クヌギ デイキャンプ場付近に数本植樹されています。葉は細く薄緑色しています。
- ③ ナラガシワ デイキャンプ場、花木園に数本植樹されカシワの葉に似て実は大きめ。
- ④ ミズナラ コナラより葉、実は大きく琵琶ヶ池東側に若干自生している。別名ノオオナラ
- ⑤ コナラ ミズナラより全体に小さい。緑地全域に自生している。

***詳しくは管理事務所で「どんぐり図鑑」チラシを見てください。**

● 近年大高緑地においても、ブナ科（コナラ属）がカシノナガキクイムシの被害で枯死しています。特にコナラ・アベマキの被害が大きく、またカミキリムシの食害により枝枯れ被害もでていきます。自然林の中は危険がいつぱい。くれぐれも用心してください。

★ 今年、スズメバチの発生が多く、特に危険なオオスズメバチも9月に入り3ヶ所の駆除をしました。十一月までは危険ですので、巣を発見されたら近寄らず、すぐ管理事務所に通報してください。